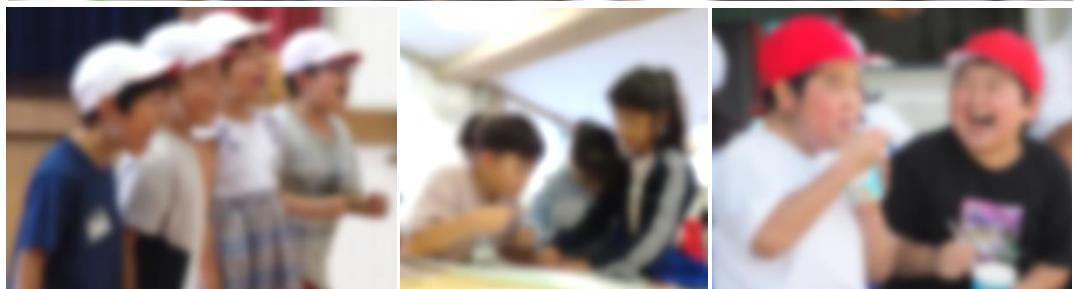




発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第49号 —
2024.9.26



敬老会アトラクション

校長

林 幸康

今年度、学区の敬老会の開催に合わせて、学校では授業参観を実施しました。子どもたちは、授業参観に続いて、敬老会のアトラクションに参加しました。

昨年度、学区の敬老会が話題になつた際、アトラクションへの子どもたちの出演をお願いしました。コロナ禍で中断されていた地域の人との交流を、本格的に復活させる機会をと考えたからです。はじめは、ダンス、雅楽、和太鼓によるクラブ発表のみと考えていました。しかし、常南つ子全員が、地域の方と触れ合えるようにしたいという、教頭先生の発案で、クラブ発表に参加しない子全員による、校歌の発表も企画されました。

敬老会当日、式典に続いて、アトラクションが始まりました。最初は校歌の発表です。昭和三十八年当時の校歌にまつわるエピソードの紹介の後、体育館に子どもたちの校歌が響きました。目を細めて嬉しそうに聞き入る人、一緒に口ずさむ人、どなたの表情も穏やかで、昔を懐かしんでいるようでした。続いての発表はダンスクラブです。今風の軽快な曲に合わせて披露されるダンスに、思わず手拍子をする皆さん。まだまだお若いです。そして、雅楽クラブの演奏。雅な音色に心から癒されているような表情が印象的でした。最後は、和太鼓クラブです。迫力満点の演奏が、会場全体を圧倒します。演奏を終え、ボーズを決めた時には、割れんばかりの拍手をいただきました。

敬老会終了後、社教委員長から、「子どもたちのおかげで、素晴らしい敬老会になりました。ありがとうございました」というお言葉をいただきました。これまで常磐南学区を支えてこられた地域の皆さんに、少しでも恩返しができたのなら、常南つ子も喜んでくれることでしょう。

敬老会は、子どもたちにとって、貴重な発表の場になりました。地域の方々との温かい交流は、地域の一員としての自覚や責任を高めることにもつながっています。子どもたちは、また一つ成長することができました。

全校かき氷の会

みんなでたべたよ かきこおり

一年 ○○ ○○

ひなんくんれんをがんばったあとにかきごおりをたべたよ。ずっとたのしみにしていたよ。つめたくて、ふわふわのかきごおりは、コーラとソーダをあわせたらきれいないろになつたよ。ともだちといろをみせあつていつしょにたべたら、おいしくてうれしくなつたよ。



【かき氷 おいしいね】

四年 社会見学

わたしたちの大切な水

四年 ○○ ○○

わたしたちは、校外学習で男川浄水場へ見学に行きました。

ここでは、九つのしせつでおいしくて安全な水を作っています。川から水を取り入れて、よごれを落としたり、においを取つたりしてきれいな飲み水にします。男川浄水場の人たちは、いつでも水が使えるよう、二十四時間ずっとしせつをかんりして、水が安全かたしかめています。

水は、男川浄水場の人たちの努力でできていることが分かりました。これからは、水をむだづかいせず、せつ約したいです。



【さあ 逃げるぞ！】



【男川浄水場の見学】

常磐南学区敬老会

みんなでたべたよ かきこおり

一年 ○○ ○○

ひなんくんれんをがんばったあとにかきごおりをたべたよ。ずっとたのしみにしていたよ。つめたくて、ふわふわのかきごおりは、コーラとソーダをあわせたらきれいないろになつたよ。ともだちといろをみせあつていつしょにたべたら、おいしくてうれしくなつたよ。



【敬老会アトラクション：和太鼓の演奏】

ほほえんでくれて

五年 ○○ ○○

私は、敬老会で和太鼓の演奏をしました。和太鼓を演奏する前、ミスをしないかと、とても不安な気持ちになりました。

本番の位置に移動したとき、目の前のおじいちゃんとおばあちゃんがほほえんでくれました。その笑顔を見て、すっときん張がほぐれました。私は練習の成果を発揮して演奏することができます。

演奏を終え、地域のおじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらえてとてもうれしくなりました。

ぼうはん教しつでふしんしやがいました。一年生のときにもさんかくもげられるように、教えてもらいました。今年は二回目です。大きな声を出したり、走つたりしてつかれが大切だと学びました。

二回目のぼうはん教しつ

二年 ○○ ○○

ぼくは、今までの生活の中で、じつさいに防犯ブザーを鳴らすようなけいけんをしたことがありません。だから、いざ鳴らそうとするがあせつてしまい、上手くできないのではと心配でした。

今回の防犯教室では、ブザーを鳴らして走つてにげることを体けんでき、自信につながりました。日ごろから防犯意しきを高めて行動することが大切だと学びました。

岡崎市小学校球技大会・陸上大会に向けて

来る十月九日から十一日のキッズデイズに小学校球技大会と小学校陸上大会が行われます。本校もソフトボール部、バレー部、陸上部が参加します。大会に向けての意気込みを紹介します。

ソフトボール部



最後の大会に向けて

六年 ○○ ○○

ぼくはソフトボール部のキヤブテンとして、一球一球、目の前のボールに集中することや四、五年生に一生懸命な姿を見せることを目標にしてきました。今年のチームのエースは四年生です。だから、ピッチャーだけに頼らず、ぼくたちが全力でサポートして助けたいです。

今年は最後の大会なので、みんなの心を一つにして、先輩たちが達成できなかつた優勝を目指したいです。そして、これまで支えてくれた家族に成長した姿を見せたいです。

バレー部



【バレー部】

陸上部



最後の大会に向けて

六年 ○○ ○○

ぼくは、陸上部のキヤブテンとして、日々の練習に全力で取り組んでいます。特に、百メートルの走り込みを何本もするときは、とてもつらいです。そんなときは、陸上部のみんなで「ファイト！」と大きな声を出します。つらい気持ちを吹き飛ばせるよう声をかけ、助け合いながら練習を重ねています。

大会当日は今まで練習してきた成果をすべて出し切り、それぞれの種目で自己ベストが出せるよう全力でがんばってきます。



【ソフトボール部】

今年も優勝

六年 ○○ ○○

つらい練習を乗り越え、優勝を手にした先輩たちの姿を見て、私たちも日々努力し練習を続けています。

私はキヤブテンとして、チームのみんなが暗かつたらチームを盛り上げ、声が出ていなかつたら大きな声で呼びかけるということを意識して行っています。サーブが大事なので、相手コートに入る打ち方のコツも教えています。

バレー部の今年の目標は「笑顔で優勝」です。目標達成に向けてがんばります。



【陸上部】

小学校水泳大会

緊張に打ち勝った水泳大会

六年 ○○ ○○

「ザバーン」

と、水をかけた瞬間、緊張が吹き飛んだ。ぼくは、今まで緊張しすぎて気持ち悪くなり、練習も最初から最後までやれたのが一回しかなかった。いつも先生や友達の○○くんになぐさめてもらっていた。それでも緊張は、なくなりはしなかつた。一緒に泳ぐ子たちとそんなにタイムは変わらないと聞き、少し勇気が出た。大会の日も緊張したけど泳ぎ始めたら緊張がなくなり、楽しくなってきた。結果は自己ベスト更新。泳ぎ切つたぞという達成感でいっぱいになった。



【水泳部】

おめでとう

【小学校水泳大会 北ブロックの部】
・六年百M自由形五位 ○○ ○○

常磐南学区夏まつりの夕べ

8/11

今年も、常磐南学区夏まつりの夕べが盛大に開催されました。今回は、新しく本祭りの前に「竹水鉄砲合戦」が行われ、子どもたちに大好評でした。夏の楽しい思い出となりました。



常磐南学区敬老会
9/14

9月14日に敬老会が開催されました。今年のアトラクションは子どもたちが担当し、元気いっぱいの校歌とダンス、雅楽、和太鼓によるクラブ発表をしました。参加してくださった皆様の笑顔あふれる会となりました。

とき、表面的な自分にばかり意識を向けています。自分に嫌気がさすときは、この表面的な自分、すなわち他人の目に映る自分の姿ばかりにとらわれているのです。しかし、その表面的な自分の奥には、本当の自分が隠れています。そしてこの、「本当の自分の存在に気付くことが大切である」と、禅では考えるそうです。本当の自分とは、安らぎと喜びに満ち、豊富な知識と理解力をもつた存在で、誰の中にも必ずあると。慌ただしい毎日ですが、ほんの少しの時間、心を静めて、本当の自分に問い合わせてみてください。そして、その存在に気が付いたとき、「自分は自分、なにがあっても大丈夫」と、不思議な自信がわいてきますよ。

夏休みが終わり、新学期がはじまりました。長期休業明けは、悲しいニュースを目にすることも多いといわれます。確かに、生きている限り、常に成功続きで自信満々というわけにはいられないものですね。辛いことが続いて、何ひとつ思いどおりにいかないときは、「自分なんて、もう嫌だ。いつそ生まれ変わりたい」と思うことがあるかもしれません。周りの幸せそういうな他人と自分を比べてしまえば、なおさらです。

禅語に「宇宙に双日無く乾坤只一人」という言葉があるそうです。言葉の意味は、「大空に太陽はひとつしかありません。同じように、天地の間には、あなたという人間は一人しかいないのです。だから、もつと自分に自信をもつてください。自分という人間を大切にしてください。」というものです。人は通常「自分」という

宇宙に双日無く乾坤只一人

養護教諭

